

令和2年度 和歌山県立那賀高等学校 第1回学校運営協議会 議事概要

1 日 時 令和2年6月26日（金）15:00～17:00

2 会 場 那賀高等学校 応接室

3 日 程 (1) 開 会

(2) 校長あいさつ
委員への出席に対する御礼

(3) 学校運営協議会委員自己紹介



(4) 学校運営協議会 会長（議長）、副会長選出
会長 岸田 正幸氏 副会長 細田 能成氏

(5) 協議題

ア 令和2年度和歌山県立那賀高等学校 運営方針について

今年度は新型コロナウイルス禍で開催が遅れた。本来ならば4月初めに本協議会を開催し、すぐに始動したかった。教育目標の1つである地域貢献活動が、コロナウイルスによってほとんど活動できない状態。国際交流の計画として、できれば1・2年生をシアトル研修に行かせたい。（校長）

- ・新型コロナウイルス禍における令和2年度的那賀高校地域貢献活動及び国際交流事業計画への影響について
- ・「総合的な探究の時間」で行っている内容について

以上の協議の後、令和2年度和歌山県立那賀高等学校 運営方針等について承認された。

*校長より提起された令和2年度和歌山県立那賀高等学校 教育目標、運営方針、学校評価シート記載内容について、令和2年度那賀高等学校 学校運営協議会全会一致で承認（岸田会長）

イ 令和2年度本校キャリア教育支援授業の実施について

今年度は新型コロナウイルスの影響で開催出来るかが課題である。実施についてご意見をいただきたい。（校長）

- ・新型コロナウイルスの関係で登録人数によっては実施出来ない可能性がある旨を伝えて、実施する方向で講師登録を進めてはどうか。

環境が整えば実施する方向で了解。（岸田会長）

ウ 令和2年度本校学校運営協議会が主催する事業について

キャリア教育支援授業も軌道に乗ってきた。次のステップとして、本校学校運営協議会委員と数名の教員を交えてテーマを設定して那賀高校に対する考え等を職員全体で共有する場が持てないか。(校長)

- ・議論の中身を教員と一緒に共有するというのは大事である。
- ・外部からの意見や校長の思いを共有することで、自分が学校運営に自然と関わっていると思える。かなり画期的なことである。
- ・テーマを「改めて那賀高校教育目標を問う」にしてはどうか。再度那賀高校の教育目標を共有化することで、有機的に繋がっていることが理解できる。

テーマは以上の意見を参考にして、次回の学校運営協議会の時に開催することで了解。(岸田会長)

(9) 閉会

校長謝辞

～閉会后～

学校運営協議会（きのくにコミュニティスクール）に係る事務手続きについて
・・・本校事務担当より

4 資料

- (1) 令和2年度和歌山県立那賀高等学校 運営方針 教育目標
- (2) 令和2年度学校評価シート
- (3) 令和2年度那賀高校 地域貢献事業計画
- (4) 令和元年度キャリア教育支援授業フローチャート
- (5) 令和3年度入学生用学校案内パンフレット
- (6) 和歌山県高等学校運営協議会規則
- (7) 令和元年度育友会だより、国際交流会ニュース

